

# DX計画



株式会社ハウディ



2025年11月



## 代表メッセージ

株式会社ハウディは、1961年の会社設立以来、ライフラインともいえる安心・安全な食品の提供、食文化の未来を支えていく使命を担い、「GOOD FOODS GOOD SERVICE 食を咲かせます、人を咲かせます」を経営の基本理念としています。

法令遵守の徹底、自然環境や社会に配慮したビジネス、客観性あるマネジメントを実践し、持続的成長を図り、人々の健康・地域の発展に貢献できる企業を目指し、SDGs・健康経営等にも取り組み、日々努力をしております。

生成AIをはじめとしたITの進化は目まぐるしく、今後、少子高齢化が更に進展し若手の人材確保が厳しくなる中、ITの活用により高効率な業務運営体制の構築が喫緊の課題と認識しています。

当社としてもデジタル化とデータ活用により、従来より取り組んできたDXをより一層推進し、創業の心である「信用・努力・感謝」を常に持ち、価値ある商品・サービスを提供し続けることにより、お客様・仕入先・従業員の皆さんに満足していただける「GOOD COMPANY」を目指してまいります。

2025年11月  
代表取締役社長  
富永 哲生

# 目次

01 DX計画の全体像

02 DXビジョン

03 DX戦略

04 DX推進体制

05 DX人材の採用・育成

06 IT環境整備

07 目標の設定

08 セキュリティ方針

# 01 DX戦略の全体像

## DX ビジョン

デジタル活用によりお客様への更なる付加価値の提供を通じた  
社会貢献、従業員エンゲージメントの向上を実現します。

### お客様サービスの向上

- デジタルによる受発注/販売促進
- 情報提供のデジタル化

### 業務プロセスの高度化

- ヴォイスピッキング
- ペーパーレス化
- デジタルデバイスの利活用
- RPAの活用

### 人材の成長支援

- タレントマネジメントシステム

### 組織

- BPR推進委員会

### 人材

- DX人材の採用・育成
- ステークホルダーとの連携
- くまもとDX推進コンソーシアム等への参画

### IT環境

- デジタル端末等の利活用促進
- 外部アクセス環境の拡充
- クラウドサービスの活用

## 02 DXビジョン

**デジタル活用によりお客様への更なる付加価値の提供を通じた  
社会貢献、従業員エンゲージメントの向上を実現します。**

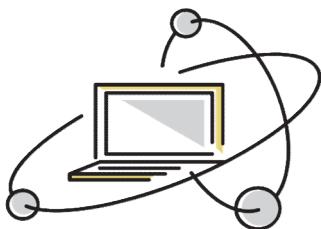
### 方向性

デジタル化とデータ活用により、お客様へきめ細やかな提案と  
安全・安心な食品をお届けします。

# 03 DX戦略

## ①お客様サービスの向上

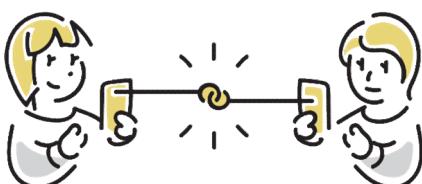
### デジタルによる受発注・販売促進システムの活用



デジタルデータを活用し、お客様のニーズに沿った商品を、お客様の利用しやすい時間に、利用しやすいデバイスで、迅速かつ正確に受発注を行います。

また、おすすめ商品等をデジタルデータでご紹介し、お客様のウォンツを捉えた商品のご提案を行います。

### お客様ニーズに沿った情報のデータ配信

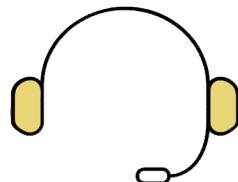


当社の栄養士が中心となって冊子製作している各種情報誌をデジタル化し、病院・老健施設、レストラン、スーパー、学校、保育園、社員食堂等 多様なお客様に応じた各種メニュー等をご紹介し、良質の商品と知的サービスを提供します。

生成AI等も活用した提案を推進します。

# 03 DX戦略

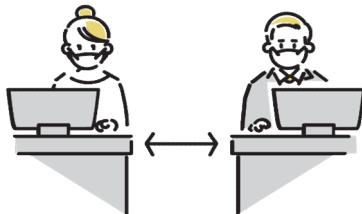
## ②業務プロセスの高度化



### 物流業務にかかるボイスピッキングシステムの活用

お客様からご注文いただいた商品を物流倉庫内で出荷する際、デジタルデータ・デバイスを活用し、ハンズフリー・アイズフリーによる迅速かつ正確な商品の荷揃えを行います。

これにより、誤った商品の返品対応等を低減し、お客様満足度の向上に努めるとともに、食品ロスの削減にも寄与します。



### ペーパーレス化による事務処理の改善

デジタルツールを活用し、ペーパーレス化を行うことにより、紙のハンドリング作業を低減し、業務の効率化を図るとともに、SDGsの取り組みを推進します。

# 03 DX戦略

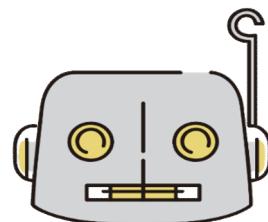
## ②業務プロセスの高度化



### 外出先からデジタルデバイスによる情報共有の拡大

営業担当者等が外出先から、適宜、スキマ時間を活用し、デジタルデバイスで各種情報の参照等を行います。

当社の従業員の働き方改革を進めるとともに、お客様へタイムリーにお役に立つ情報をお届けし、お客様の利益創造にも貢献します。

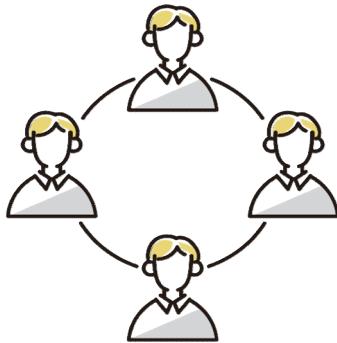


### RPAによる事務処理業務の効率化拡大

当社内の各部署にて、RPAを活用した自律的な業務改善を図ります。

# 03 DX戦略

## ③人材の成長支援



### 人事総務業務にかかるタレントマネジメントシステムの活用

人材情報のデータ化・各システム間連携により、情報を一元化し、必要な人材の育成を図ります。

人の顔を見る化し、社内コミュニケーションの向上を図ります。

また、パルスサーベイ調査等により、各従業員の状況把握を行い、健康経営の取り組みを推進します。

# 04 DX推進体制

- 代表取締役直下に設置している「BPR推進委員会」で、隨時、DX計画の進捗を確認するとともに、最新のIT動向について情報収集を行い、業務への活用に向けた議論を行います。
- 社外のステークホルダー等と連携・協業することで、外部のノウハウや情報を収集します。



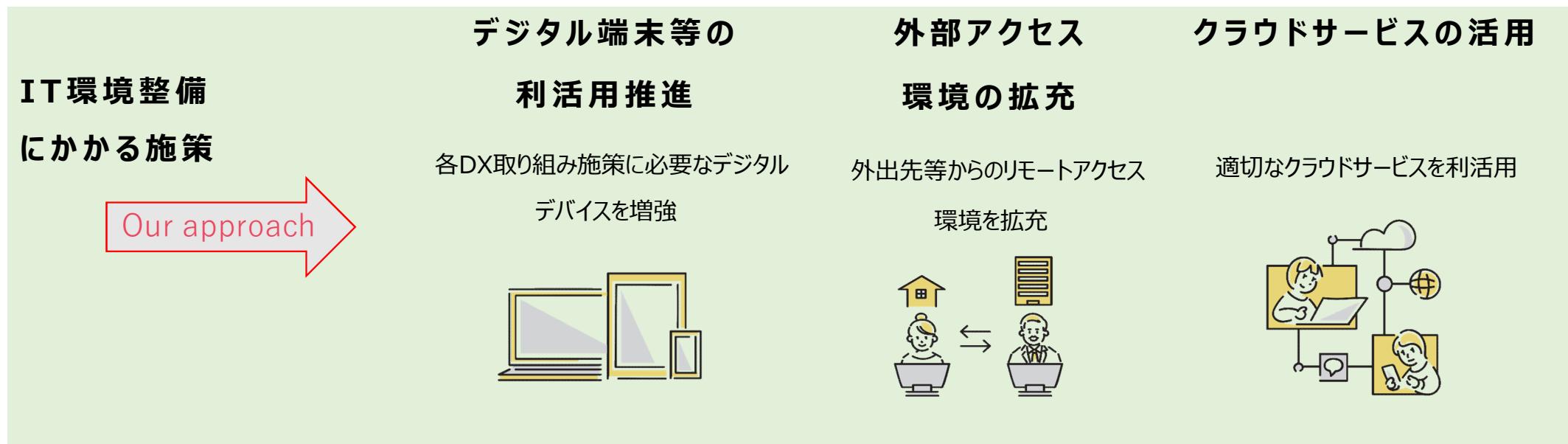
# 05 DX人材の採用・育成

- DX人材を積極的に採用し、各取り組み施策に噛み込み、社内関係者・社外ITベンダー等と協働することにより、人材の育成を図ります。
- くまもとDX推進コンソーシアム等への参画を通じて、情報収集を行い、DXマインドセットの転換を図ります。



# 06 IT環境整備

- 各DX取り組み施策に必要なデジタルデバイスを増強し、外出先等からのリモートアクセス環境を拡充するとともに、適切なクラウドサービスを活用することで、デジタル環境を整備してまいります。



# 07 目標の設定



## C X（顧客体験価値）の向上

お客様のニーズ・ウォンツを捉え、当社の栄養士ならではの気づきも踏まえた最適な商品をメーカーと連携して開発を行い、良質な商品とお役に立つ情報をお客様へクリック・レスポンスで提供することにより、C X（顧客体験価値）の向上を図ります。

また、これにあわせ、当社の労働生産性の向上も図ります。

## D X推進指標の向上

各DX取り組み施策を推進し、年1回DX推進指標の自己診断を行うことにより、進捗状況を把握するとともに、2028年（3年後）のDX推進指標全体平均点の向上を図ります。

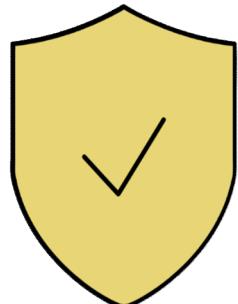
# 08 セキュリティ方針

- 下記、情報セキュリティ方針に則り、戦略を実施してまいります。



## 1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。



## 2. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

## 3. 違反及び事故への対応

当社は、事故発生に備えるとともに、情報セキュリティに関わる法令違反・契約違反及び事故が発生した際は専門家へ相談を行い、迅速かつ適切な対処を行います。